|  |
| --- |
|  |
| 令和○年○月○日 |

様式第１号

記入例

大阪府教育長　様

文書管理のために設置者が採番している

任意の番号を記入すること。

採番していない場合は空欄にすること。

|  |  |
| --- | --- |
| 設置者所在地 | 大阪市○○区○○―○○ |
| 設置者名 | 学校法人　○○○○ |
| 代表者名 | ○○　○○ |
| （学校番号） | （○○○○） |
| 学校名 | ○○○○○○専門学校 |

令和**○**年度大阪府私立専修学校専門課程質保証・向上補助金　交付申請書

　　標記の補助金を次のとおり受けたいので、大阪府私立専修学校専門課程質保証・向上補助金交付要綱第５条の規定により申請します。

（内訳）の交付申請額を記入すること。

※1校あたりの上限は100万円

記

|  |  |
| --- | --- |
| １　交付申請額 | 912,000円 |

（内訳）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助事業 | 補助対象経費  （円） | 設置者負担額  （円） | 交付申請額（円）  交付申請額＝補助対象経費の1/2（千円未満切り捨て）  設置者負担額＝補助対象経費―交付申請額  例えば、補助対象経費の合計が  1,825,500円の場合は、  1,825,500÷2=912,750円  ⇒1/2（千円未満切り捨て）で、912,000円  交付申請額＝912,000円  1,825,500-912,000＝913,500円  設置者負担額＝913,500円 |
| （１）産学連携による演習・実習等 | 275,500 | 913,500 | 912,000 |
| （２）教員研修 | 275,000 |
| （３）第三者評価の実施・公表 | 1,000,000 |
| （４）生徒の修学支援に係る体制整備 | 275,000 |
| 合計 | 1,825,500 |

２　補助事業の目的　　　　　　　　　　　　　　　交付申請内訳書（様式B）　のとおり

３　補助事業の内容　　　　　　　　　　　　　　　交付申請内訳書（様式B）　のとおり

４　補助事業の効果　　　　　　　　　　　　　　　交付申請内訳書（様式B）　のとおり

|  |  |
| --- | --- |
| ５　補助事業の完了予定日 | 令和○年○月○日 |

補助対象経費を記入すること。

※補助対象外の経費は含まないこと。

合計欄には、補助事業（１）から（４）の

補助対象経費の合計を記入すること。

補助事業の完了予定日は、

（様式Bの「実施年月日の終期」

または「経費の支払完了予定日」のいずれか遅い日）

を記入すること。※必ず申請年度内の日付であること。